



■町有財産の状況

区分	数量	
土地	598,108.91㎡	
建物	62,018.35㎡	
その他	杉	3,709本
	桧	3,707本
	自動車等	65台
	出資金・有価証券	48,511千円
	貸付金等	2,955千円

令和2年3月31日現在

■令和元年度末基金現在高 (表2)

基金の名前	現在高	基金の名前	現在高
財政調整基金	2,036,295	ふるさと振興基金	11,199
合併振興基金	413,059	平成28年熊本地震復興基金	45,978
減債基金	69,669	土地開発基金	53,926
地域福祉基金	20,470	森林環境譲与税基金	683
竜北物産館運営基金	26,150	国民健康保険基金	74,384
ふるさと氷川応援基金	75,276	介護給付費準備基金	82,074

基金とは、不測の事態への対応や特定の目的のために積み立てられた町の預金で、表2のように一般会計と特別会計を併せて12種類の基金があります。令和元年度は、行政区活動活性化交付金や各種団体への補助金、いきいきサロン事業などに合併振興基金を充てています。

令和2年度 上半期における予算執行状況 ～9月までの補正予算の概要～

令和2年度当初予算については、5月号で紹介しましたが、9月末の時点で総務費や土木費などで20億5,136万5千円の補正を行っています。

主な内容は、新型コロナウイルス感染症関連事業や道路新設改良事業、防災公園整備事業などです。

■令和2年度上半期 予算執行状況

歳入

区分	予算現額(A)		収入済額(B)	収入率 % (B)/(A)
	金額	構成比 %		
1. 町税	972,453	11.5	537,092	55.2
2. 地方譲与税	67,453	0.8	19,566	29.0
3. 利子割交付金	1,000	0.0	249	24.9
4. 配当割交付金	1,000	0.0	872	87.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	100	0.0	0	0.0
6. 法人事業税交付金	1,000	0.0	856	85.6
7. 地方消費税交付金	190,000	2.3	132,737	69.9
8. 環境性能割交付金	6,000	0.1	1,361	22.7
9. 地方特例交付金	7,761	0.1	7,761	100.0
10. 地方交付税	2,811,727	33.3	2,030,893	72.2
11. 交通安全対策特別交付金	1,100	0.0	745	67.7
12. 分担金及び負担金	36,391	0.4	14,490	39.8
13. 使用料及び手数料	93,426	1.1	32,470	34.8
14. 国庫支出金	2,147,246	25.4	1,434,322	66.8
15. 県支出金	567,516	6.7	68,358	12.0
16. 財産収入	3,752	0.0	847	22.6
17. 寄附金	50,202	0.6	11,380	22.7
18. 繰入金	759,085	9.0	0	0.0
19. 繰越金	178,328	2.1	292,118	163.8
20. 諸収入	9,912	0.1	6,408	64.6
21. 町債	545,687	6.5	0	0.0
歳入合計	8,451,139	100.0	4,592,525	54.3

令和2年9月30日現在

(繰越明許分)

区分	予算現額(A)		収入済額(B)	収入率 % (B)/(A)
	金額	構成比 %		
1. 国庫支出金	57,211	15.1	158	0.3
2. 繰越金	15,264	4.0	15,264	100.0
3. 諸収入	573	0.2	573	100.0
4. 町債	305,700	80.7	0	0.0
歳入合計	378,748	100.0	15,995	4.2

令和2年9月30日現在

歳出

区分	予算現額(A)		支出済額(B)	執行率 % (B)/(A)
	金額	構成比 %		
1. 議会費	61,277	0.7	35,955	58.7
2. 総務費	2,932,932	34.7	1,816,240	61.9
3. 民生費	1,523,276	18.0	642,447	42.2
4. 衛生費	679,608	8.1	242,403	35.7
5. 農林水産業費	473,547	5.6	59,918	12.7
6. 商工費	155,978	1.9	57,393	36.8
7. 土木費	721,047	8.5	217,036	30.1
8. 消防費	504,872	6.0	201,844	40.0
9. 教育費	455,671	5.4	164,948	36.2
10. 災害復旧費	27	0.0	18	66.7
11. 公債費	939,904	11.1	453,467	48.2
12. 予備費	3,000	0.0	0	0.0
歳出合計	8,451,139	100.0	3,891,669	46.0

令和2年9月30日現在

(繰越明許分)

区分	予算現額(A)		支出済額(B)	執行率 % (B)/(A)
	金額	構成比 %		
1. 商工費	801	0.2	705	88.0
2. 土木費	151,186	39.9	4,363	2.9
3. 消防費	216,069	57.1	215,399	99.7
4. 教育費	10,692	2.8	10,455	97.8
歳出合計	378,748	100.0	230,922	61.0

■町民の税負担状況

税目	調定済額(過年度分除く)	町民一人当たりの負担額
町民税	408,200千円	35,688円
固定資産税	481,628千円	42,108円
その他の税	81,726千円	7,145円
合計	971,554千円	84,941円

令和2年9月30日現在

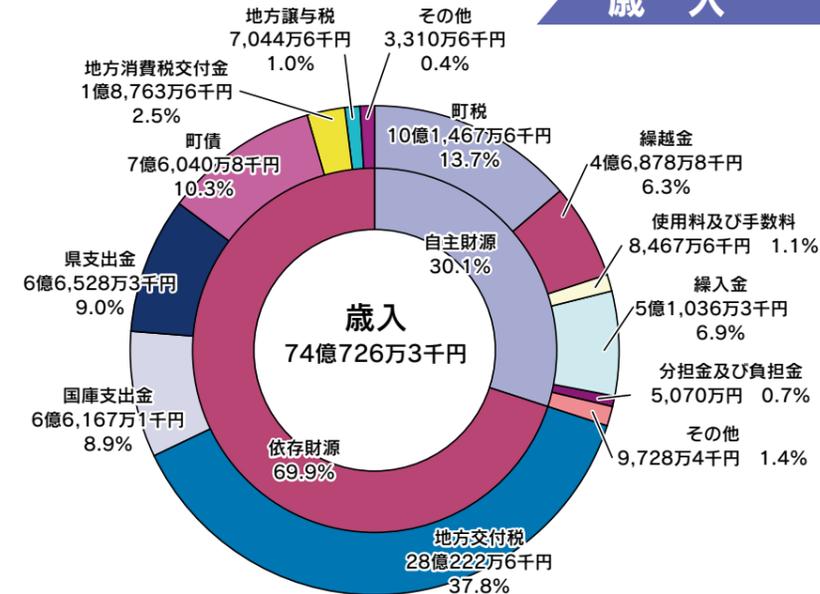
氷川町の財政事情を公表します

～令和元年度決算と令和2年度上半期の状況～

令和元年度決算の状況と令和2年度上半期の執行状況の概要をご紹介します。皆さんから納めていただいた税金などのお金がどのように使われているのでしょうか。

令和元年度 決算

歳入



歳入決算額は、防災行政無線デジタル化事業や役場駐車場および多目的駐車場整備事業などの事業に伴う起債の減少により、前年に比べおよそ11億4,921万2千円の減額となりました。

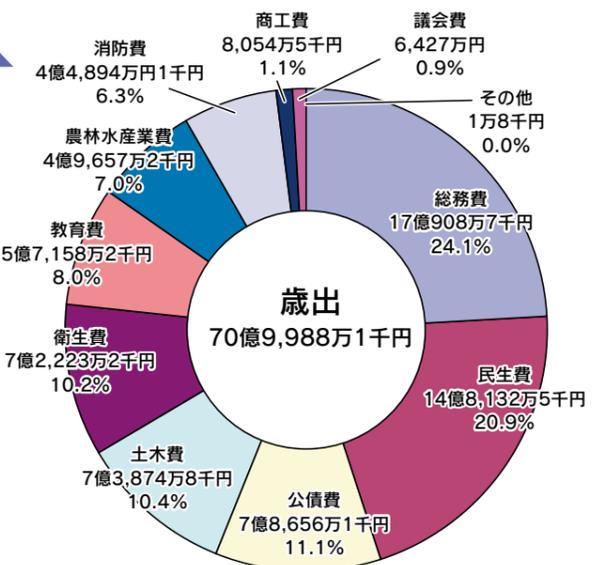
歳入のうち町税や繰越金、手数料、基金繰入金など町が自主的に収入できる財源(自主財源)の合計は、22億2,648万6千円です。

一方、地方交付税や国・県からの補助金、特定の事業に充てることができる町債(借金)など、国・県により定められたり、割り当てられたりする収入(依存財源)の合計は、51億8,077万6千円となっていて、歳入の約7割を占めています。

歳出

歳出決算額は、農林水産業関連事業などの完了により、前年度に比べ9億8,780万6千円の減額となりました。歳出費目では、学校空調設備設置工事により教育費が大きな増加(前年比1億8,212万6千円増)を示したほか、民生費(同1億674万円4千円増)、土木費(同1億667万円2千円増)などで増加しています。

一方、産地パワーアップ事業などの事業が完了したため農林水産業費が大幅な減額(同8億1,092万3千円)となり、消防費(同2億8,675万7千円減)や総務費(同2億7,633万6千円減)などで減少しています。



■令和元年度特別会計の決算 (表1)

会計の種類	歳入	歳出	差引
国民健康保険	2,175,441	1,882,043	293,398
介護保険	1,800,581	1,667,559	133,022
下水道事業	591,172	563,799	27,373
後期高齢者医療	165,246	163,315	1,931

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、差引が一致しない箇所があります。

一般会計と特別会計

会計の種類には、一般会計と特別会計があり、一般会計が町の基本的な経費が中心となっているのに対し、特別会計は特定の事業に対して特定の歳入を充てるもので、表1のように4種類の会計があります。

お問い合わせ先

企画財政課 財政係

☎0965-52-5850